

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による定率法で減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

税込処理によっている。

3. 会計方針の変更

なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
周年行事引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
広告塔引当資産	0	1,000,000	0	1,000,000
小計	6,000,000	1,000,000	0	7,000,000
合計	6,000,000	1,000,000	0	7,000,000

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,898,994	1,968,752	930,242
構築物	4,623,000	3,465,432	1,157,568
合計	7,521,994	5,434,184	2,087,810

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金A	公益財団法人 全国法人会総連合	0	7,230,800	7,230,800	0	
補助金	一般社団法人 福岡県法人会連合会	0	1,021,800	1,021,800	0	
合計		0	8,252,600	8,252,600	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
公益目的事業へ支出による指定解除	7,230,800

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

財務諸表の注記に掲載済み。